

令和 7 年 12 月 15 日
航空局 空港技術課
航空局安全政策課空港安全室

空港制限区域内における搬送用車両の自動運転レベル4が実用化！ ～国内2空港において、自動運転レベル4でのトーイングトラクターを導入～

国土交通省航空局では、空港グランドハンドリングの生産性向上に向けて、空港制限区域内における手荷物・貨物・旅客の輸送を想定した実証実験を官民連携して進めてきたところです。今般、東京国際空港及び成田国際空港において、自動運転レベル4（※1）でのトーイングトラクター（※2）が実用化されました。

※1 特定条件下において、運転者が乗車しない状態でシステムが全ての運転タスクを実施

※2 空港等で、手荷物・貨物を収容した荷車・コンテナ等をけん引する車両

生産年齢人口が減少する中でも、旺盛な航空需要に対応していくため、空港業務の生産性向上が必要とされていることを踏まえ、国土交通省航空局では、平成30年6月に「空港制限区域内における自動走行の実現に向けた検討委員会」（第4回委員会にて名称変更）を設置して、自動運転の導入に向けた実証実験を推進してきたほか、自動運転車両が自律的に走行できない箇所において車両のサポート等を行う共通インフラや、空港制限区域内の運用ルールに関する検討を行ってきました。

今般、東京国際空港及び成田国際空港において、自動運転レベル4でのトーイングトラクターの運用が開始されました。なお、東京国際空港においては、国土交通省が、信号設備やカメラ等の共通インフラの整備を行っております。

今後、自動運転の導入空港や車両数の拡大など本格実装に向けた取組に加え、自動運転の車種や走行区域の拡大に向けた技術的検討について、官民で連携して進めてまいります。

- ・ これまでの委員会資料等については、次の国土交通省ホームページで公表しております。

http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk9_000023.html

- ・ 今回の内容については、次のホームページでも掲載されております。

<https://www.ana.co.jp/group/pr/>

<https://www.toyota-shokki.co.jp/news/2025/12/15/008902/index.html>

<https://press.jal.co.jp/ja/>

https://jpn.nec.com/press/202512/20251215_02.html

【お問い合わせ先】

○自動運転施策全般：航空局 航空ネットワーク部 空港技術課 坂本

TEL：03-5253-8111（内線 49552）、03-5253-8725（直通）

○運用ルールに関すること：航空局 安全政策課 空港安全室 青野、大久保、林田

TEL：03-5253-8111（内線 49553、49536、49556）、03-5253-8701（直通）

○運用を開始するトーイングトラクター



車種	RoboCar Tractor 25T	EZTow	3ATE25
メーカー	AiRO(株)	TLD/Tracteasy	(株)豊田自動織機
実証実験実施者	AiRO(株)	日本航空(株)	全日本空輸(株)
	(協力会社：日本航空(株))		
運用空港	東京国際空港	成田国際空港	東京国際空港

○各空港の走行ルート

東京国際空港



成田国際空港



○自動運転のレベル

システムが監視	レベル5	完全自動運転化	例) 完全無人運転
	レベル4	高度運転自動化 (特定条件下において完全自動運転)	例) 無人運転
	レベル3	条件付運転自動化 (システムの介入要求には運転手が対応)	例) アイズオフ
運転者が監視	レベル2	部分運転自動化 (縦及び横方向に運転支援)	例) 車線変更、高速道路の合流/追越
	レベル1	運転支援 (縦または横の一方方向だけの運転支援)	例) 自動ブレーキ、車間距離維持